

目標達成計画

作成日: 平成 22年 4月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	NPO法人としての地域交流会議は開催しているが、法人上層部の理解が得がたく、現在まで運営推進会議の実施にいたっていない。	平成22年度は指導どおり開催し、地域とより連携を深めて行く。	平成22年7月をめどに準備をすすめていく。参加メンバーの方々には連絡はしている。	2ヶ月
2	26	事業所を一からの立て直しを図っているところで、知識や経験の浅いスタッフが多く、まずは入居者の暮らしを支え、健康を管理し、ケアを充実させている状況であるため、記録の改善までは手が回らない。	平成22年度は、記録を全面的に見直し、質の高いケアプランが作成できるように取り組んで行く。	「グループホームにおける計画の作り方」の本に基づき、全スタッフのレベルアップを図り、計画の作成と実施に繋げていく。	2ヶ月
3	35	訓練を「した」か「していない」ではなく、入居者の安全に配慮してしっかりとした訓練が大切であるから、そういう視点から実施しなかった。(当事業所の管理者は、大規模施設の安全に関する委員会の委員長であり、防災の指導者であった。)	平成22年度は、5月に夜間想定 of 訓練を実施する。	昨年度にスプリンクラー設置を終え、札幌市の火災をうけ、今年度は防火意識が高まっており、真剣な避難等訓練ができる環境にある。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。